

## JOCA Kyushu だより



特定非営利活動法人  
九州海外協力協会

## 新旧事務局長インタビュー



降雨の少ない今年の梅雨ですが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？さて、7月1日より新事務局長に丸田隆弘が就任しております。そこで今号では、新旧事務局長のインタビューを行いました。花田前事務局長からの当協会に対する思いや、丸田新事務局長の目標など伺っておりますので、是非ご覧下さい。

【田中】それでは簡単にではありますが、新旧局長にインタビューさせていただきます。まず花田局長に、四年間のJOCA九州でのお仕事で印象に残っていることなどありますか？

【花田】草創期の頃の基盤作りを終えた頃にバトンタッチを受け、やるべき事は山積していた中で、組織の体制作りにも貢献できたかなというのが1つと、NPOの特色である海外への事業展開ということで、マダガスカルとカンボジアでの事業を立ち上げられたことが扱って良かったかなと思っています。

【田中】丸田局長は設立時の局長で、今回再度の局長就任となりますが、一度離れていらっしゃった時はJOCA九州をどのようにみていらっしゃいましたか？

【丸田】離れてからも、職員からJOCAレターの記事依頼がきたりと繋がりがあった中で、様子が聞けていたのを嬉しく思っていたし、見守っていたという感じでしょうか。ただ、2・3年と経つと自身の仕事も忙しくなってきたりそんなにもねえ(笑)

【田中】カピックに行かれてからは、また繋がりが強くなったと思うんですが、その辺はいかがでしたか？

【丸田】そうそう、その時は不思議な縁を感じましたし、共同運営母体として職員もJOCA九州の所属となってますし、やっぱりとても嬉しかったですね。四半期ごとの運営委員会でも花田局長にお会いしていたし、私も鹿児島からこちらと何とか連携しながらできないかと考えていました。今後も連携を続けていきたいと思っています。

【田中】花田局長に今後JOCA九州に期待していること、丸田新局長に引継いでもらいたいことなど伺います。

【花田】そうですね、マダガスカルはあと3年ぐらい継続して事業があると思いますが、始まったばかりのカンボジアBOP事業をなんとか成功させたい、して欲しいと思っています。カンボジアが成功すれば、これから広域的にアジア・アフリカへと展開できるプロジェクトなので、今後JOCA九州が積極的にそれに関わるような事業に仕上げたいと思っています。

【田中】これを受けて、丸田局長の今後の目標をお聞かせ下さい。

【丸田】花田局長がおっしゃられた事は全面的に推し進めていきたいと思えますし、この団体・組織が社会に貢献している、必要とされているという所をきっちり意識していきたいですね。それと、若者が元気がないと言われているなかで、インターンなどの大学生や高校生などにOB・OGが話をする機会を組織的に教育委員会などにアプローチするなど教育部門に関わっていけるようにやっていきたいと思っています。



【田中】花田局長はサンデー毎日なんておっしゃってましたが、今後のご予定は？引退後の目標はありますか？

【花田】ときどき週刊朝日にならうかな(笑)  
今後の予定は特には。ただ、長年連れ添ってきた嫁のお守りをしなくちゃいけないかなって。

【丸田】スペイン旅行に行かないとね。  
レンタカー借りて、ホームステイしながら。

【一同】ホームステイ！？(笑)  
いやいや、ホームステイじゃなくていいですよ(笑)

【田中】はい、ということで最後はお二人の握手の写真で終わりたいと思います！  
今後ともどうぞ宜しくお願いします。





## 第9回通常総会

5月18日に当協会の第9回通常総会を実施し、九州各地から会員の方々にご参加頂きました。昨年の実施事業・会計報告を行い、今年度の事業計画・予算案や役員改選に係る審議を行い、全て承認を得ることができました。



総会の最後には昨年度から実施しているBOP事業の「命の水プロジェクト」の進捗状況等を田中職員よりご報告させて頂きました。多くの会員さんから叱咤激励を受けまして、今後の事業展開に役立てて行きたいと考えております。

総会終了後催した懇親会では、活発な意見・情報交換の場となり、今年度も職員一同前年度よりさらに邁進していきますので、ご支援・ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

## BOPビジネス 命の水プロジェクト



### 1. 2. 3 BOPビジネス ダー——！！

ということで、JOCA九州博多事務所にて「命の水プロジェクト」のミーティングを行いました。東京から、輝水工業株式会社の新代表にお越しいただき、プロジェクトの進捗状況や今後の予定を確認いたしました。プロジェクトを実施する農村が決定次第、本格的なニーズ調査で1ヶ月ほどカンボジアに入る予定です。

現在、カンボジアはクメール正月も終わり、本格的な雨季に入りました。3月末の調査では、猛暑でダウン寸前の職員もおりましたが、次回の調査は雨季ですので比較的過ごしやすいのでは...と思っております。とにかく、元気があれば、なんでも出来る！！もちろん、調査も出来る！全てはカンボジアの皆さんの笑顔のために。今後ともメンバー一同、精一杯頑張ってまいります。

アントキの猪木さん、腰お大事になさってください...

## マダガスカル希少動物保護事業!!

現在、北九州市では、希少動物(サル)の輸入に向けて一步一步と動いております。日本では原則としてサルの輸入が禁止されており、動物園への導入に関しても、日本・マダガスカル両政府での様々な手続きが必要なため、締結には時間を要します。

マダガスカル希少動物保護事業は北九州市到津の森公園だけではなく、仙台市の八木山動物園も取り組んでいます。

北九州市ではこの八木山動物園と連携し、事業の推進・改善はもちろんのこと、自然環境・動物の保護についてもより一層尽力して行きたいと考えています。



輸入予定のサル

去る、6月1日～3日の3日間 TICAD V(アフリカ開発会議)が横浜で開催され、アフリカ各国の首脳が参加し、活発な意見交換が行われました。しかし、暫定政権であるマダガスカルは会議に参加することが出来ませんでした。このような状況下だからこそ私たちの事業やマダガスカルとの交流が必要だと感じています。

## 協力隊ナビ開催してます!!

現在毎月博多事務所で開催しております。『協力隊ナビ』とは、福岡県青年海外協力協会が実施しているイベントです。これから協力隊を目指す一般の方と元協力隊員が集まり、様々な不安や疑問に答え、時にはアドバイス等を行っています。これまでに、多くの一般の方に参加して頂きました。その中から無事合格を果たし、現在世界各国で活躍しています！毎回多くの一般の方が来られ、有意義な時間を過ごしております。

青年海外協力隊に関して、話を聞いてみたい！ちょっと興味がある！言葉は？生活はどうしているの？等ありましたら、是非協力隊ナビに参加してみても如何ですか？予約不要ですので、ふら～っと立ち寄って頂ければ構いません。ちなみに7月からの予定は7月17日(水曜日)、8/16(金曜日)、9月18日(水曜日)です。予定は変更の可能性もあります。当協会のHPにスケジュールを公開してますので、そちらもご覧下さい。





## JICA九州センター 展示

JICA九州内の展示が7月に更新されます！  
6月の展示TICAD V(第5回アフリカ開発会議)を終え、次回の展示テーマは「祝！日・ASEAN友好協力40周年」に決定いたしました！

みなさんはASEAN加盟国、すべて御存知ですか？ASEANって一体何？という基本から、ASEANのこれまでの歩み、ASEANから来たJICA研修員紹介、またASEANに生息する珍しい生き物、ASEAN諸国の料理レシピなど幅広く紹介します。

また前回から始まった「協力隊の卵」。これからガーナに派遣される方のエピソードも引き続き紹介していきます。さあ、7月に訓練所入所予定のツバサ君は訓練所で楽しい仲間と出えるのでしょうか？JICA九州センターに遊びに来てASEANと協力隊について楽しく学びましょう！



## 人命救助に 貢献 紅綬褒章受章！

平成24年12月1日(土) 山川輝裕さんと友人は佐賀県唐津市の沖合いにある高島(離島)へ観光に行った際、島在住の4歳の男児が防波堤沖の海面で溺れかけているところに遭遇しました。

山川さんは服を着たまま海に飛び込み、男児の襟首をつかみ防波堤まで連れ戻し、友人はその男児を防波堤の上に取り上げ、無事救助しました。

【今回の功績による表彰】

平成25年1月13日(日) 佐賀県唐津市長より感謝状受領

平成25年3月17日(日) 佐賀県知事より感謝状受領

平成25年5月16日(木) 平成25年春の紅綬褒章受章

皇居にて天皇陛下への拝謁式に参加

※褒章は社会や公共の福祉・文化などに貢献した者を天皇が授与する栄典

紅綬褒章「自己の危難を顧みず人命の救助に尽力した者」

海辺を歩いていたら男児が溺れていたの、「今すぐ助けに行くと大声で叫び、飛び込みました。襟首をひっぱり防波堤まで連れ戻しました。男児がパニック状態になり私にしがみついていたのでスムーズに救助することができました。救助したあと人工呼吸をすることもなく意識を取り戻してくれたのが何よりでした。と、山川さん。



山川輝裕さんプロフィール：H8年度3次隊 ガーナ派遣 福岡県OB会副会長(当協会・会員)

## 博多 ☆Wiri☆

Wiriサークルの歴史は浅く、インターンシップOBの先輩方が数年前に立ち上げました。Wiriはチェワ語(ニャンジャ語)が由来で、「2つの、2人の」という意味があります。「一人が誰かと繋がり連鎖し、どんどん輪が広がるように」、「海外へ関心を深めていこう」という願いの元に作られ、今では学生を中心に関心の輪が広がっています！

月に二回という活動頻度で誰でも無理なく活動できるように心がけています。これまでは、「プレゼンテーション」がメインでした。自分の興味・関心を紹介し、1つのテーマにみんなで共有することで、新しい発見に出会い、時に伝える大変さを味わうなど一石三鳥な活動です。

今年は伝統に加え、せつかくの場、何かボランティアなどみんなで出来る事はないだろうか？と思い立ち、議論の場を増やしました。役に立ちたい想いと、実行する現実の厳しさ。実は今は、このような壁を体験している途中…。毎年少しずつ進化したい、そんなサークルです！



会員募集中です☆

## 八幡 ☆UNICA☆

昨年立ち上がった元JOCA九州インターン生や国際協力に興味のある学生を中心としたサークルUNICA(ユニカ)。海外からやってきたJICA研修員にとって楽しいイベントを企画・実施してきました！ドッジボール大会、習字教室、節分豆まき、そして北九州旦過市場&小倉城めぐり、どんたくパレード参加…。アルバイトや就職活動で忙しい中、メンバー同士で調整をやりくりし、担当者から時には厳しい指導も入りますが、若い力で元気に一生懸命活動中です！次はどんなイベントしようかな～☆



## 10月までの予定

- ・7月・8月 夏の特別教室「みんなで知ろう！世界のこと体験しよう！世界の遊び」(講師派遣)
  - ・8月・9月 夏季インターンシップ 学生受入
  - ・8月3日 わっしょい百万夏祭り
  - ・9月12日～24日 青年研修
- ホームビジット:21日(土) 研修員受け入れ先募集中！！
- ・9月末～10月 JICAボランティア募集説明会
  - ・随時更新 JICA九州内 展示



料金後納  
郵便

ゆふメール

特定非営利活動法人九州海外協力協会  
〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前3-10-34 Mビル3号館  
2F AB号室  
TEL:092-415-6536  
E-mail:ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp

### NPO JOCA Kyushu 会員募集中

当会の活動に御賛同いただける団体・個人の皆様を募集しております。会員の方には「JOCA Kyushuだより」を送付するほか、当会主催、共催のイベント情報をご案内させていただきます。

※ご関心のある方は、当会までお問い合わせ下さい。

### JOCA Kyushu ブログ

週に3度スタッフが協力隊時代の話や活動の話を記しております。お時間のあるときにぜひご覧下さい。コメントもお待ちしております！

URL: <http://www.joca-kyushu.or.jp/>

### 《編集後記》

今年の梅雨は比較的雨が少ないですが、昨年北部九州豪雨災害も7月に入ってからでしたので油断はできませんね。今月から新局長体制の下、色々なイベントをお伝えしていきたいと思っておりますので宜しくお願いします☆

### 発行 特定非営利活動法人 九州海外協力協会

〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前3-10-34 Mビル3号館 2F AB号室  
TEL:092-415-6536  
FAX:092-415-6518  
HP: <http://www.joca-kyushu.or.jp/>  
E-mail: [ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp](mailto:ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp)

